

★発泡剤と樹脂との相性、選び方と使い方 ★発泡状態の解析・シミュレーションのコツ

セミナーNo.505209

★気泡のサイズ・強度と粘度、連続性と不連続性を制御するためのポイントとは？

発泡成形のメカニズム， 気泡コントロール，測定，応用



●日 時：2025年5月30日(金) 10:00～17:00 ●聴講料：1名につき 66,000円(消費税込み、資料付)
●会 場：Zoomを使用したLive配信セミナーです。 [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき60,500円(税込)]
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

1. 発泡プラスチックの強度に及ぼす因子と 強度向上法の事例

[10:00~13:00]

コンサルSMS 代表 工学博士 新保 寛 氏 (金沢工業大学・名誉教授)

- 発泡原理と制御因子
1.1 発泡原理の定性的説明及び発泡成形法
1.2 気泡径と圧力・温度の関係式
～気泡径、気泡数に及ぼす飽和圧力・発泡温度の関係式～
- 発泡制御に必要な素材の諸特性
2.1 素材の粘弾性特性
2.2 素材の溶解特性
- 発泡体の強度に及ぼす因子及び強度向上法
3.1 微小気泡による強度向上
3.2 分子配向による強度向上
3.3 スキン層付加による強度向上
3.4 GCP(ガスカウンタープレッシャー)を用いたスキン層形成方法
3.5 微小繊維付加による強度向上
3.6 圧延加工による強度向上

【質疑応答】

2. 化学発泡剤の種類とその用法について

[13:40~14:40]

永和化成工業(株) 研究開発部 開発グループ 春日 充 氏

- 熱分解型化学発泡剤とは
- 主要な化学発泡剤の種類
- 熱分解型化学発泡剤について
・ADCAの特性 ・ADCAの使用分野 ・DPTの特性
・DPTの使用分野 ・OBShの特性 ・OBShの使用分野
・重曹系発泡剤の特性 ・重曹系発泡剤の使用分野
- 化学発泡剤を使用した発泡成形について
・高発泡分野
・低発泡での連続成形分野
・新たな樹脂種への発泡剤活用
～ABS系、PC系、PA6、生分解性樹脂など～
- 今後、使用が期待される分野について

【質疑応答】

3. 高圧ガス発生装置が不要な 物理発泡成形技術とその応用について

[14:50~15:50]

(株)日本製鋼所 広島製作所 射出機械部 成形技術G 内藤 章弘 氏

- 物理発泡射出成形の概要
1.1 発泡射出成形とは 1.2 化学発泡射出成形と物理発泡射出成形
- 物理発泡射出成形の特長と課題
2.1 物理発泡射出成形の特長
2.2 物理発泡射出成形の事例紹介
2.3 物理発泡射出成形の課題
- 新しい物理発泡射出成形法”SOFIT”
3.1 既存の物理発泡射出成形法とその課題
3.2 SOFITの装置構成とガス溶解機構 3.3 高圧ガス保安法の対応
3.4 SOFITの成形性能の評価 3.5 発泡成形の適用事例と今後の期待
- 物理発泡成形の更なる発展に向けて
4.1 エンブラ・超エンブラの適用に向けた取り組み
4.2 多色・多材質成形への応用

【質疑応答】

4. 硬質プラスチック独立気泡発泡体を 使用したCFRPサンドイッチ構造と応用事例

[16:00~17:00]

サンワトレーディング(株) 代表取締役 馬場 俊一 氏

- なぜサンドイッチ構造
- 硬質プラスチック独立気泡発泡体とハニカムの違い
- 各種CFRP用コア材料
3.1 PMI発泡体 3.2 PEI発泡体
3.3 PVC発泡体 3.4 PET発泡体
3.5 カーボン発泡体 3.6 バルサ
- 成形
- 応用事例
5.1 航空・宇宙 5.2 鉄道
5.3 自動車 5.4 メディカル
5.5 スポーツ

【質疑応答】

講師紹介割引申込書

「発泡成形」セミナー

No.505209

5/30

- ・講師からの紹介として、聴講料を**左記定価より20%割引**きいたします。
- ・2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。
- ・当社(技術情報協会)への直接のお申込みに限り、本割引サービスを適用いたします。

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
所属部課		氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便)・ショートメッセージ(SMS、携帯電話)・e-mail 〕			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂くことがあります。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります。